

# 令和2年警防概況



羊蹄山ろく消防組合

■ 目 次 ■

1	災害出動概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
2	火災の発生状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
3	救急出動の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P4
4	救助出動の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P7
5	その他の災害出動状況	・・・・・・・・・・・・	P10
6	北海道広域消防相互応援協定に基づく出動	・・・・・・・・	P11
7	ヘリコプターの要請状況	・・・・・・・・・・・・	P11
8	災害通報受付	・・・・・・・・・・・・・・・・	P11
9	消防団員の出動概要	・・・・・・・・・・・・	P12

=====

# 令和2年 羊蹄山ろく消防組合警防概況

## 1 災害出動の概要

令和2年中における災害出動は、火災出動 20 件（前年比 1 件減）、救急出動 1,797 件（前年比 347 件減）、救助出動 54 件（前年比 17 件減）、警戒出動 173 件（前年比 36 件減）、応援出動 2 件（前年比±0）となった。（第 1 表参照）

出動人員は消防吏員が 6,914 名、消防団員が 40 名となった。

新型コロナウイルスの感染拡大により、不要不急の外出自粛や観光客が大幅に減少したことにより災害出動件数が減ったものと推測する。

消防組合構成町村別（倶知安町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町）の災害出動町村別及び月別状況は付属資料 1-1、1-2 のとおりとなっている。

【第 1 表 災害出動の状況】

出動区分	単位	令和2年	令和元年	増減	
火災出動	件	20	21	△1	
救急出動	件	1,797	2,144	△347	
救助出動	件	54	71	△17	
警戒出動	件	173	209	△36	
調査出動	件	2		2	
応援出動	件	2	2		
合計	件	2,048	2,447	△399	
出動人員	消防吏員	人	6,914	8,393	△1,479
	消防団員	人	40	224	△184
	合計	人	6,954	8,617	△1,663

※救助出動・・・救助出動（交通事故、山岳救助等）、多数傷病者救急救助出動、捜索出動（山菜採り捜索等）

※警戒出動・・・警戒出動（危険物漏洩、火災と紛らわしい行為等）、水防出動、危険排除出動（自然災害による屋根飛散防止等）、支援出動（ヘリコプター離着陸支援等）

※応援出動・・・羊蹄山ろく消防組合管轄区域外への出動

## 2 火災の発生状況

### （1）火災種別・町村別の火災発生状況

令和2年中における火災の概況を見ると 22 件発生（事後聞知 2 件）しており、前年比較で 1 件の増加である。町村別にみると倶知安町と蘭越町が各 6 件で最多となり、次いでニセコ町、留寿都村の各 4 件、京極町、真狩村は各 1 件、喜茂別町は無火災であった。（第 2 表参照）



【1月20日 建物火災（留寿都村）】

第2表 町村別の火災発生状況

区分 町村別	火災 件数	火災種別				死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	り災状況		
		建物 火災	車両 火災	林野 火災	その他	死 者	負 傷者	建物 (m <sup>2</sup> ) (床・表面積)	林野等 (a)		焼 損棟	世 帯	人 員
倶知安町	6	1	1		4			6.62	837	1			
蘭越町	6	1		3	2			20.45	1,346	1			
二セコ町	4		3		1			2.18	101				
真狩村	1	1					0.62		426	1			
留寿都村	4	2			2	1	121.93	1.33	12,187	2			
喜茂別町													
京極町	1	1							4	1	1	3	
合計	22	6	4	3	9	1	122.55	30.58	14,901	6	1	3	

※（令和3年1月31日現在）

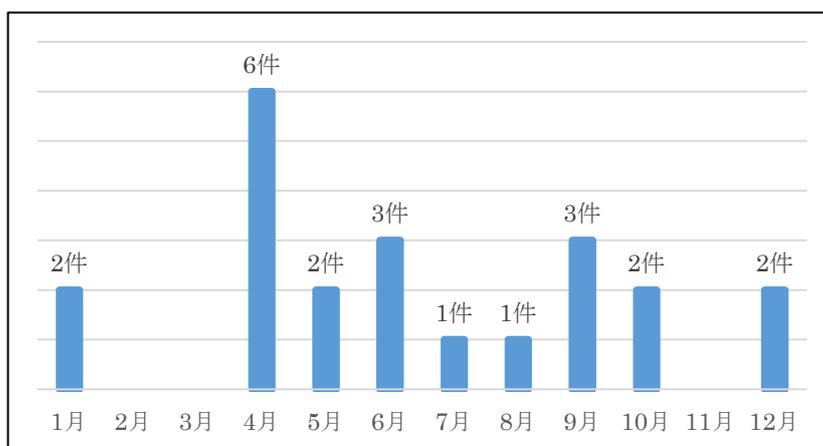
火災種別では、その他火災が最も多く9件、枯草焼きやゴミ焼等による火災となっている。建物火災は6件（前年比7件減）発生、全焼1件、半焼0件、部分焼1件、ぼや4件となっている。用途別でみると、一般住宅1件、飲食店1件、その他4件発生し、主な出火原因は、ストーブやコンロに起因するものの他、電気機器、切断機、放火の疑いによるものである。

車両火災については4件（エンジンルームや塵芥収集車等からの出火）発生、林野火災についてはいずれも蘭越町において3件発生している。

### 【月別火災発生状況】

月別火災発生件数は4月の6件が最も多く、続いて6月と9月の3件であり、空気が乾燥する時期に発生している。（第3表参照）

第3表 月別火災発生件数



### 【出火率（人口1万人当たりの火災発生件数）】

出火率は6.41件で、近年の全道出火率（平成29年3.20件）と比較し2倍以上の数値を示している。

### 【初期消火の実施状況】

初期消火の実施状況は、全火災 22 件に対し、7 件（実施率 32%）で、うち 3 件が成功（成功率 43%）している。

消火方法の詳細は第 4 表のとおりである。

第 4 表 初期消火の実施状況

初期消火の実施状況				初期消火における消防用設備等の使用状況			
				消火器	水バケツ	布団、 毛布	その他 (土等)
有	7	成功	3	1	1	1	
		失敗	4	1			3
無	15						

#### (2) 火災による死傷者

火災による負傷者は 1 名発生しており、建物火災によるものである。負傷者については煙を吸ったことによるものとなっている。

（前年の死傷者は建物火災 5 名、その他 1 名）

#### (3) 火災状況及び火災による損害額

焼損棟数は、6 棟（前年比 6 棟減）である。焼損面積については、建物焼損床面積が 83.82 m<sup>2</sup>（前年比 1188.16 m<sup>2</sup>減）、建物焼損表面積は 38.73 m<sup>2</sup>（前年比 37.49 m<sup>2</sup>増）、損害額は、14,901 千円（前年比 29,640 千円減）となっている。

#### (4) 火災発生原因及び火災の特徴

火災原因別では、コンロに起因するものが 2 件あり、いずれも使用中にその場を離れたものであった。また、ゴミ焼きや火入れもその場から離れた、若しくは強風時実施し延焼拡大したものや、放火によるものが多く見受けられた。

原因別火災件数は第 5 表のとおりとなっている。

第 5 表 原因別火災件数

火災原因別	令和 2 年	令和元年	比較
たばこ		1	△1
こんろ	1	2	△1
ストーブ	1		1
煙突・煙道			
放火		4	△4
電気機器等	3		3
溶断機・切断機	1		1
電灯・電話等の配線			
マッチ・ライター		1	△1
火入れ	2	1	1
放火（放火の疑い）	2		2
その他（ごみ焼き等）	7	6	1
不明・調査中	5	6	△1
合 計	22	21	1

#### (5) 住宅用火災警報器の設置促進・維持管理

住宅用火災警報器の設置が平成 23 年 6 月から義務化となっており、令和 2 年実施のアンケート調査によると、95.3%の設置率に対し条例適合率が 87.1%と高水準をとなっており、過去 5 年間においてもほぼ横ばいとなっている。

条例により規定している寝室への設置は就寝時間帯の火災を早期に発見し、逃げ遅れによる焼死事故防止につながり、また、奏功事例については、台所に設置の住警器によるところが多いことから台所への設置を推奨している。

住宅用火災警報器は、設置又は製造から 10 年を目安に交換することを進めていることから、今後も消防団員、婦人防火クラブ等と積極的に連携し設置状況並びに適正な維持管理の広報を継続的に実施する。

### 3 救急出動の状況

救急出動件数は、1,797 件（前年比 347 件減）となり、1 日の平均出動件数は 4.9 回であった。不搬送（132 件）を除く救急件数は 1,665 件である。搬送人員についても 1,686 人（前年比 336 人減）と減少した。

心肺停止患者は 44 件あり、傷病者を医師へ引継ぐ前に心拍が再開した症例は 6 件（13.6%）うち社会復帰 1 件となっている。

救急患者の収容先については、羊蹄山ろく消防組合管内医療機関に 67.9%収容しており、中枢病院である JA 北海道厚生連倶知安厚生病院への収容比率が最も高く 65.8%となっている。

消防組合管内以外では、小樽市内の医療機関への収容が 13.3%、札幌市内の医療機関への収容が 14.6%となっており、この他の医療機関別収容先の状況は付属資料 3-2 のとおりとなっている。

#### (1) 救急事故別出動状況

救急事故別の出動件数順は、依然として急病が最も多く 885 件（前年比 139 件減）で全出動比率の 49.2%を占めている。

次いでスキー事故を含めた一般負傷が 396 件（前年比 131 件減）、病院からの転院搬送が 354 件（前年比 11 件減）、交通事故は 95 件（前年比 43 件減）となっている。

その他の出動件数及び搬送状況又は各救急統計については、第 6 表及び付属資料 3-1 のとおりとなっている。

また、救急隊を配備していない真狩村・留寿都村の救急件数については、第 7 表のとおりとなっている。

第6表 救急隊別・救急事故別出動件数及び搬送人員

出動区分 救急隊別		火災 事故	自然 災害事 故	水 難事 故	交 通事 故	労 働災 害事 故	運 動競 技事 故	一 般負 傷	加 害	自 損行 為	急 病	その他		合 計
												転 院搬 送	そ の他	
俱 知 安	出動件数			1	34	10	7	185	3	6	352	163	3	764
	救急件数				26	10	7	176	3	4	319	163		708
	搬送人員				34	10	7	176	4	4	319	163		717
蘭 越	出動件数		1		15	1	2	40	2	1	120	10		192
	救急件数		1		11	1	2	39	1	1	110	10		176
	搬送人員		1		13	1	2	39	1	1	111	10		179
二 七 コ	出動件数			1	12	8		72		2	195	78	3	371
	救急件数				10	8		68		1	189	77	1	354
	搬送人員				11	8		68		1	190	77	1	356
喜 茂 別	出動件数	1			24	8	1	79	1		122	21		257
	救急件数	1			20	7	1	74	1		106	21		231
	搬送人員	1			23	7	1	74	1		106	21		234
京 極	出動件数				10	3		20		2	96	82		213
	救急件数				6	3		20		1	86	80		196
	搬送人員				10	3		20		1	86	80		200
合 計	出動件数	1	1	2	95	30	10	396	6	11	885	354	6	1,797
	救急件数	1	1		73	29	10	377	5	7	810	351	1	1,665
	搬送人員	1	1		91	29	10	377	6	7	812	351	1	1,686
前 年	出動件数	4			138	52	12	527	5	11	1024	365	6	2,144
	救急件数	2			109	51	11	502	4	7	942	364		1,992
	搬送人員	2			130	51	11	509	4	7	943	365		2,022
増 減	出動件数	△ 3	1	2	△ 43	△ 22	△ 2	△ 131	1		△ 139	△ 11		△ 347
	救急件数	△ 1	1		△ 36	△ 22	△ 1	△ 125	1		△ 132	△ 13	1	△ 327
	搬送人員	△ 1	1		△ 39	△ 22	△ 1	△ 132	2		△ 131	△ 14	1	△ 336

第7表 過去3年間における救急件数（真狩・留寿都）

区 分	平成 30 年	令和元年	令和2年
真 狩	96 件 (二七コ救急 73 件対応)	110 件 (二七コ救急 82 件対応)	56 件 (二七コ救急 52 件対応)
留寿都	207 件 (喜茂別救急 170 件対応)	204 件 (喜茂別救急 171 件対応)	115 件 (喜茂別救急 101 件対応)

※主に真狩村への出動は二七コ救急、留寿都村への出動は喜茂別救急にて対応している。

(2) スキー・スノーボード事故傷病者の搬送状況

スキー・スノーボード事故による救急件数は204件（前シーズン比49件減）、搬送人員も204人（前年比49人減）と減少となった。

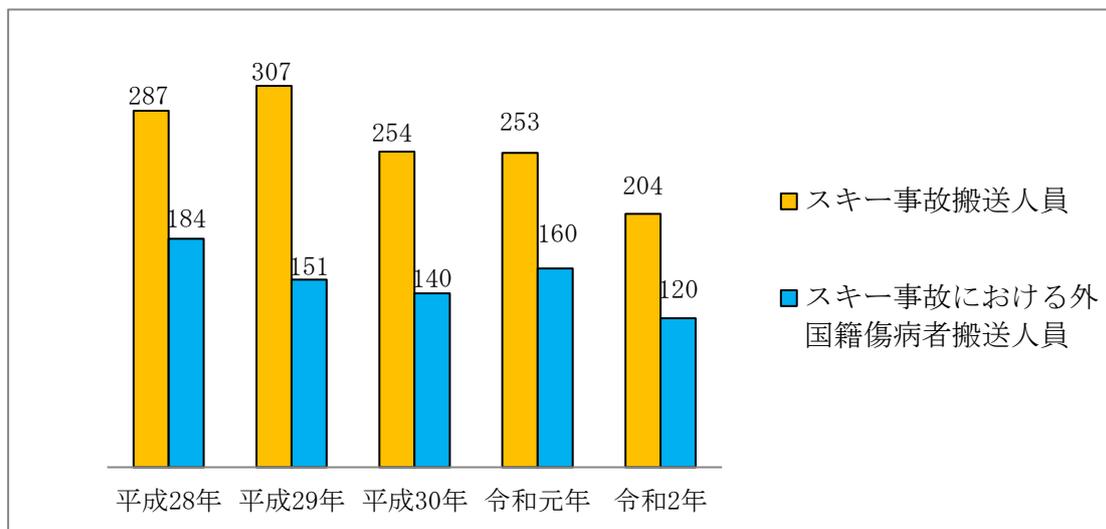
現住所別傷病者で、外国籍が120人(58.8%)で最多であり、続いて北海道外56人(27.5%)北海道内19人(9.3%)の順となっており、スキー・スノーボード事故の半数以上が外国籍の傷病者で占め、近年は顕著な国際化傾向となっている。一般負傷に占めるスキー・スノーボード事故負傷者の男女別及び各スキー場施設別の発生状況（シーズン別）の概要については第8表及び付属資料4-1～4-4のとおりとなっている。

なお、過去5年間における外国籍傷病者の搬送人員数の推移は第9表及び付属資料4-3のとおりである。

第8表 2019年～2020年シーズン中におけるスキー・スノーボード事故の救急搬送人員

調査項目		所属別	倶知安	蘭越	ニセコ	喜茂別	京極	計
		搬送人員	男性	51	6	28	27	7
	女性	38	2	19	23	3	85	
	合計	89	8	47	50	10	204	
スキー場別	ニセコ・グランヒラフ	86	1	8		2	97	
	ニセコビレッジスキー場	3		22			25	
	ニセコアンヌプリ国際スキー場		2	13			15	
	ニセコモイワスキー場		1	3			4	
	ニセコ連峰ササノリスキー場		1				1	
	ルスツリゾートスキー場					50	7	57
	中山峠スキー場						1	1
	バックカントリー		3	1				4
	合計	89	8	47	50	10	204	

第9表 過去5年間のスキー・スノーボード事故搬送者における外国籍傷病者の推移



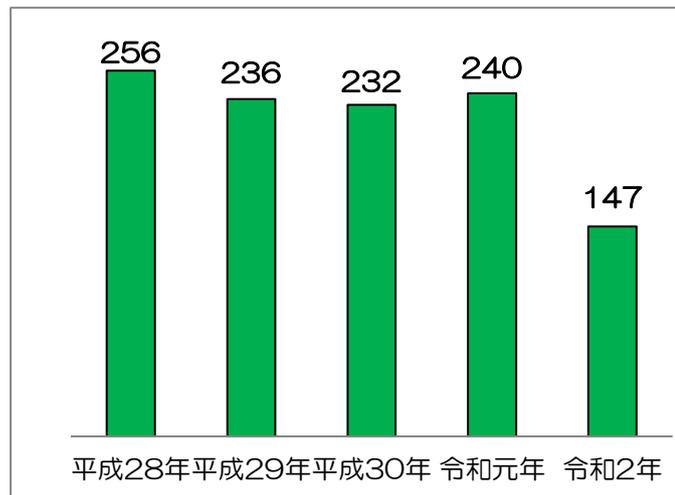
### (3) 外国籍傷病者の搬送状況

救急出動全体における外国籍傷病者の搬送人員は、147人で、前年比93人減となった。

国籍別で見るとオーストラリア38人(25.9%)と最も多く、次いで中華人民共和国30人(20.4%)、アメリカ12人(8.2%)、中華人民共和国、シンガポールを始めとするアジア圏の傷病者数の合計は62人(42.2%)と以前アジア圏が多くを占める状況である。

(第10表参照)

第10表 過去5年間の外国籍傷病者搬送の推移



## 4 救助出動の状況

救助出動は、54件発生(前年比17件減)しており前年に比べ大きく減少した。

事故種別ごとの救助出動件数では、山岳事故(登山、バックカントリー等)が16件と最も多く、次いでその他10件、建物事故9件、春と秋の山菜採り遭難事故が8件、交通事故7件となっている。

救助出動種別及び件数については、第11表のとおりとなっている。



第11表 事故別・所属別救助出動状況

出動区分		火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	山菜搜索	山岳事故	その他	計
所属別													
倶知安	出動件数		1	1			5	2		3	2	7	21
	救助者数			4			2	1		2	2	3	14
蘭越	出動件数		1							2	4	1	8
	救助者数		1							2	5		8
二セコ	出動件数		1	1			3			1	2	1	9
	救助者数		1	1			3			1	2	1	9
真狩	出動件数										5		5
	救助者数										5		5
留寿都	出動件数									1	1		2
	救助者数										1		1
喜茂別	出動件数		3							1	2		6
	救助者数		5								4		9
京極	出動件数		1				1					1	3
	救助者数						1					1	2
合計	出動件数		7	2			9	2		8	16	10	54
	救助者数		7	5			6	1		5	19	5	48
前年	出動件数		11			4	6			13	19	18	71
	救助者数		2			3	2			16	16	7	46
増減	出動件数		△4	2		△4	3	2		△5	△3	△8	△17
	救助者数		5	5		△3	4	1		△11	3	△2	2

(注) 各救助出動件数には、非活動件数を含む。

建物事故・・・落雪による生き埋め及び建物内への閉じ込め事故など。

自然災害事故・・・自然現象（暴風、大雨、大雪、雪崩等）に起因する事故

その他・・・居住者の安否確認や徘徊者の搜索など。

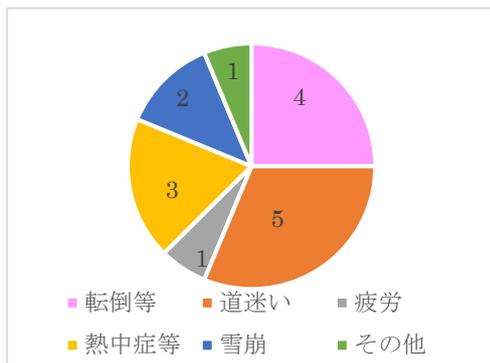
#### (1) 山岳救助（遭難）出動

夏山登山及び冬山でのバックカントリーによる救助・遭難事案は16件発生しており前年に比べ3件減少した。登山計画不備、個人装備不備、体力不足等に起因する事故が多いのが特長である。

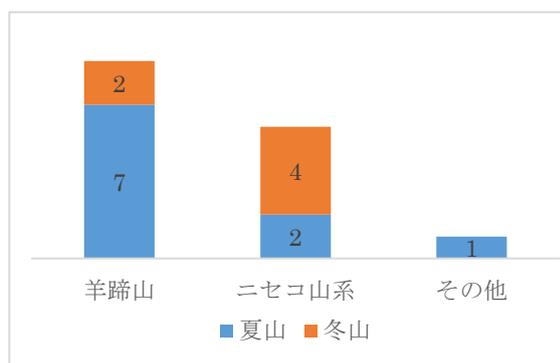
また、雪崩に起因する事故が2件発生し、内1名が死亡している。（第12表参照）

発生場所別では羊蹄山での事故が9件（夏山7件、冬山2件）と半数以上を占め、二セコ山系6件、その他（尻別岳）1件となっている。（第13表参照）

第12表 事故原因別発生件数



第13表 発生場所別件数



注：夏山（6月～10月）／冬山（11月～5月）



## (2) 水難事故出動

尻別川において2件の水難事故が発生した。

カヤックが転覆し要救助者が河岸に取り残された事故では、ウォーターレスキュー隊により、ラフティングボートを活用し4名の要救助者を救出している。



### (3) 山菜採り行方不明者搜索出動

春・秋の山菜採り行方不明者の搜索出動は8件発生し前年と比べ5件の減少となった。住所別では、石狩管内9名、後志管内1名となっており、全員が管外居住者となっている。(第14表)

発生原因としては入山者に連絡が取れないと家族が心配して通報してくるケースや山菜取りに夢中になり方向を見失うケースが多くを占めている。

年代別では、80歳代が6名と最も多く、全員が65歳以上の高齢者となっている。(第15表)

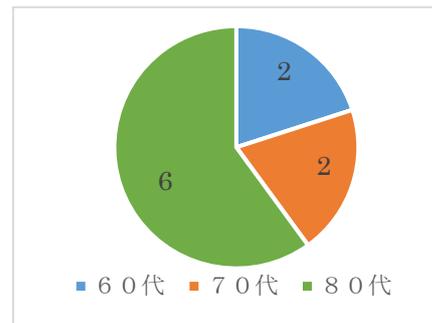
携帯電話の未所持等が多く、搜索活動に支障を来しているケースが多い。

山菜採り行方不明者搜索出動の詳細並びに過去10年間の発生状況は、付属資料5-4、5-5のとおりとなっている。

第14表 住所別行方不明者内訳



第15表 年代別行方不明者内訳



## 5 その他の災害出動状況

警戒出動は、173件発生(前年比36件減)しており、主な出動としては、火災とまぎらわしい揚煙等による出動や自動火災報知設備等の作動による出動となっている。

水防出動は2件(前年比2件増)、危険排除出動は17件(前年比2件増)となっている。

支援出動は、113件発生(前年比20件減)しており、ドクターヘリ等のヘリコプター離着陸支援出動や交通事故等における救急支援出動が主となっている。

## 6 北海道広域消防相互応援協定に基づく出動

夕張市消防本部に於いて、新型コロナウイルスによるクラスターが発生し通常業務継続困難となったため、北海道広域消防相互応援協定に基づき、当組合からは令和2年10月23日から10月24日までの間、救急隊1隊3名を派遣した。

## 7 ヘリコプターの要請状況

ヘリコプターの出動要請件数については、57件（前年比41件減）と前年に比べ大幅に減少した。主に救急患者の搬送を目的としたドクターヘリなどの要請は、道央圏消防本部の中でも多く51件となった。出動要請区分別では、救急現場からドクターヘリ等への現場出動要請が40件と最も多く、病院間搬送要請が9件となっている。

また、救助等により北海道消防防災ヘリ及び札幌市消防局ヘリの要請13件のうち8件は天候不良等により非出動となっている。主な要請は、山岳救助出動や山菜採り行方不明者の捜索に伴うものである。

これら、町村別（所属別）のヘリコプター要請の詳細は付属資料6のとおりとなっている。

## 8 災害通報受付

### (1) 指令センター119番受付状況

令和2年の119番通報受付件数は3,017件であり、これは1日あたりの受付件数は、約8.2件となり、管内（約33,500人）の住民約1割が通報したことになります。

（第16表参照）

第16表 119番受付月別・種別一覧

（単位：件）

月	火災	救急	警戒	救助	試験	その他	合計
1月	3	279	8	4	14	67	375
2月		220	12	4	20	48	304
3月		133	7		61	26	227
4月	8	81	1	1	39	17	147
5月	2	113	7	2	43	19	186
6月	3	121	9	5	77	23	238
7月	2	140	7	2	62	21	234
8月	2	120	20	2	33	40	217
9月	5	130	12	4	70	36	257
10月	4	123	5	4	107	23	266
11月	2	119	8	1	114	25	269
12月	3	157	7	5	93	32	297
合計	34	1,736	103	34	733	377	3,017

※試験とは、火災通報装置訓練・出動訓練など

※その他とは、いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

### (2) 外国語による119番受付状況

外国人による119番通報（海外から持ち込んだ携帯電話からの通報も含む）は、年々増加傾向であったが令和2年は新型コロナウイルス感染拡大により外国人観光客が減少し、これに比例して外国語通報も減少した。当組合では、令和2年4月より外国語通訳センターに業務委託

するとともに、各町村の外国語が堪能な役場職員及び消防団員に外国語通訳サポーターとして依頼し、指令員と通報者及び通訳者の3者で同時に会話することで状況を把握し災害対応している。(第17表参照)

第17表 外国語による119番受付状況

(単位：件)

年	火災	救急	警戒	救助	その他	合計
平成26年		7				7
平成27年		13	1	2	17	33
平成28年		10		1	10	21
平成29年		11	1	1	14	27
平成30年		15	2		41	58
令和元年		27	4	2	45	78
令和2年		16	1		23	40

※その他とは、病院照会・いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

### (3) 口頭指導実施状況

住民からの救急要請を入電した場合、出動を指令するとともに救急車が現場到着するまでの間、通報者からの通報内容を聴取し、気道の確保や胸骨圧迫など症状に応じた口頭指導を行っている。令和2年は、総件数81件であり、「心臓マッサージ」が42件、「止血処置」が36件、「状態管理」(幹部の冷却、気道確保、体位管理や適切な場所への移動)が5件、「AED」が7件となっている。

## 9 消防団員の出動概要

### (1) 消防団員の出動状況

消防団員の災害出動件数は、4件(前年比13件減)であり、出動人員は40人(前年比184人減)となり前年より大幅に減少した。(第18表参照)

令和2年9月12日に蘭越町で発生した集中豪雨では、蘭越消防団が出動し用水路よりオーバーフローした水が床上浸水するのを防ぐため排水活動を行った。

また、消防団員の火災出動状況は、総火災出動件数20件のうち、2件の火災に出動している。(第19表参照)

第18表 事故別・所属別出動人員

種別 消防団	火災	水防	救助	警戒	支援	危険排除	合計
俱知安							
蘭越	8	7		3			18
二セコ							
真狩							
留寿都	22						22
喜茂別							
京極							
合計	30	7		3			40

※救助出動には、山菜採り等行方不明者の捜索出動を含む

第 19 表 過去 5 年間の火災における消防団員の出動状況

	火災件数	出動回数(回)	出動人員(人)
平成 28 年	25	14	253
平成 29 年	26	8	212
平成 30 年	27	9	206
令和元年	21	11	168
令和 2 年	20	2	30



## 【 付 属 資 料 】

- |   |                                      |       |
|---|--------------------------------------|-------|
| 1 | 災害出動状況総括表（町村別）                       | 資料1-1 |
|   | 災害出動状況総括表（月別）                        | 資料1-2 |
| 2 | 火災発生一覧                               | 資料2   |
| 3 | 救急出動状況総括表（救急隊・消防隊別）                  | 資料3-1 |
|   | 搬送先医療機関一覧表                           | 資料3-2 |
| 4 | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（患者及びスキー場等情報）    | 資料4-1 |
|   | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（月別救急件数及び搬送人員）   | 資料4-2 |
|   | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（現住所別搬送人員）       | 資料4-3 |
|   | スキー・スノーボード等事故者救急搬送人員調（平成7年～令和元年シーズン） | 資料4-4 |
| 5 | 山岳救助出動件数（平成28年～令和2年）                 | 資料5-1 |
|   | 水難救助出動件数（平成28年～令和2年）                 | 資料5-2 |
|   | 山岳・水難救助出動状況                          | 資料5-3 |
|   | 山菜採り行方不明者搜索出動件数（平成23年～令和2年）          | 資料5-4 |
|   | 山菜採り行方不明者搜索出動状況（詳細）                  | 資料5-5 |
| 6 | ヘリコプター要請・活動出動件数                      | 資料6   |

# 令和2年 町村別災害出動状況総括表

資料1-1

区分 町村別	出動総件数	火災出動														救助			警戒出動				調査出動	その他		人員							
		火災出動	建物火災						爆発火災	車両火災	林野火災	その他の死者	負傷者	罹災状況			焼損面積			損害額(千円)	救助	・多数傷病者救助		捜索	警戒	水防	危険排除	支援	特種災害	応援	職員	団員	
			ぼや	部分焼	半焼	全焼	建物焼	延焼棟						焼損棟	人員	世帯数	建物焼損面積(m <sup>2</sup> )		林野(a)														その他(a)
																	床面積	表面積															
俱知安	本年	111	6	2			2		1	3		1					6.62	837	18		3	17		9	56			2	495				
	前年	146	7	1			4	5			2	1	2	2	2	1	164.24				3	25		4	82			4	802	98			
蘭越	本年	33	4	1			1			2	1		1				10.89	9.56	1,346	6		2	8	2	1	8	2		268	18			
	前年	25	5	1			1	2			3	1		1			48.60			4		5	8		1	2		208	10				
二セコ	本年	38	4						3	1								2.18	101	7		2	7		4	14			219				
	前年	41	1							1								6.90		9		1	15			15			228				
真狩	本年	13	1		1		1										0.62		426	5			2			5			109				
	前年	24																		8			3		3	10			147				
留寿都	本年	15	4	1			1	2			2	1	2				83.20	38.73		1.33	12,187	1		1	2		1	6		127	22		
	前年	12	1	1				1					1	1			0.33				24	3		1		2	5			49			
喜茂別	本年	33																		5		1	4		2	21			162				
	前年	38	3				2	2			1	1		2	2	1	741.40				32,389	8		3	6		2	16		258	82		
京極	本年	8	1	1			1						1	3	1					4	2		1	1			3		58				
	前年	21	4		2		1	3				1	1				34.56				302	5		1	3		3	5		133	22		
本年計		251	20	5	1		1	7		4	2	7		1	5	3	1	83.82	38.73	10.89	19.69	14,901	44		10	41	2	17	113	2	2	1,438	40
前年計		307	21	3	2		8	13				8	4	2	7	4	3	954.57	34.56		12.18	37,097	57	1	13	61		15	135		4	1,825	212

令和2年 災害出動状況総括表(月別)

資料1-2

区分 月別	出動 総件数	火災出動													救助		警戒出動					調査 出動	その他		人員									
		火災 出動	建物火災					爆 発 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	そ の 他	死 者	負 傷 者	罹災状況			焼損面積			損害額 (千円)	救 助		多 数 傷 病 者 救 助	捜 索	警 戒	水 防	危 険 排 除	支 援	特 殊 災 害	応 援	職 員	団 員		
			ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	建 物 計							延 焼 棟	焼 損 棟	人 員	世 帯 数	建物焼損面積 (㎡)															林野 (a)	その他 (a)
																		床面積	表面積															
1月	本年	26	2			1	1			1			1			83			12,260	6			5		2	11			144	25				
	前年	29	5	1	1		3	5					1	5	4	3	889.73	34.56			36,457	3			5		1	15			192	82		
2月	本年	22																		6			1		1	14			99					
	前年	31																		10			5			16			172					
3月	本年	14																		5			3			6			101					
	前年	24																		4			4		3	13			99					
4月	本年	13	6							1			5									1	2		2	2			108					
	前年	31	2										2							3			9		2	11		4	169	8				
5月	本年	16	2							1	1									1		1				12			83					
	前年	23	2									2								4		1	6		3	7			123					
6月	本年	26	2							1	1									1		5	2		1	14	1		150					
	前年	35	3				2	2				1		2		64.84		0	640	5		7	8			12			284	12				
7月	本年	17	1	1																			2			11			91					
	前年	22	1									1								7			7			7			133					
8月	本年	37																					10		4	12	1		199					
	前年	15																		3	1		1		1	9			72					
9月	本年	31	3	2										2								1	5	2	4	11		1	188	15				
	前年	33	3		1		1	2					1	1						6		2	5		2	15			194	16				
10月	本年	14	2		1											0.62							1	3		5			90					
	前年	19	1									1	1							2		3	2		2	9			143	42				
11月	本年	13																					5		1	6			70					
	前年	27	3	2			1	3				1	1							6			5			13			147	36				
12月	本年	22	2	2																4	4		1	3		2	9		1	115				
	前年	18	1				1	1												4			4		1	8			97	16				
本年累計		251	20	5	1		1	4	3		4	2	7		1	5	3	1	84	39	11	20	14,901	44		10	41	2	17	113	2	2	1,438	40
前年累計		307	21	3	2		8	9	4				8	4	2	7	4	3	954.57	34.56		12	37,097	57	1	13	61		15	135		4	1,825	212
比較		△ 56	△ 1	2	△ 1		△ 7	△ 5	△ 1		4	2	△ 1	△ 4	△ 1	△ 2	△ 1	△ 2	△ 870.75	4.17	11	8	△ 22,196	△ 13	△ 1	△ 3	△ 20	2	2	△ 22	2	△ 2	△ 387	△ 172

# 令和2年火災発生一覧表

資料 2

番号	発生日	曜日	火災番号 及び発災町村	発生場所	形態	火災種別	焼損程度	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	林野焼 損面積 (a)	その他焼損 面積 (a)	罹災 人員	罹災 世帯	焼損 棟数	延焼棟	負傷者	死者	損害額 (千円)	出火原因	状 況	初期 消火	成 功	出動人員		
																							職員	団員	
1	1/10	金	1 倶知安町	字大和 R393	乗用車	車両火災	-												835	電気機器	交通事故車両のレッカー移動作業中、エンジンルームより出火したものの。	無	-	5	
2	1/20	月	1 留寿都村	字泉川55番 地6	浴室棟	建物火災	全焼	83.20						1					11,425	不明	木造平屋建て浴室棟のサウナ室付近より出火、建物を全焼したものの。	無	-	24	22
3	4/12	日	2 留寿都村	字三ノ原210 番地2	枯草焼き	その他	-			1.286									-	火入れ	畑の枯草を焼却中、強風にあおられ国道側法面の枯草に燃え移り焼損したものの。	有	○	11	
4	4/13	月	3 留寿都村	字三豊121番 地	枯草焼き	その他	-			0.040									-	火入れ	焼却中のアスパラの殻を雑草地に捨てた後、周囲の枯草及び枝に燃え移り焼損したものの。	有	×	14	
5	4/13	月	1 蘭越町	字富岡259番 地	ゴミ焼き	その他	-			9.562									-	その他	廃材を焼却しその場を離れた後、周囲の笹及び草木に燃え移り焼損したものの。	無	-	16	
6	4/17	金	1 ニセコ町	字近藤697番 地2、697番地6	ゴミ焼き	その他	-			2.184									-	その他	周囲の枯れた笹草等をドラム缶で焼却中、強風にあおられ周囲の笹に燃え移り焼損したものの。	有	×	13	
7	4/19	日	2 倶知安町	字八幡425-12、 425-11、425-2	ゴミ焼き	その他	-			2.627										その他	雑草を焼却中、強風にあおられ周囲の笹及び枯草に燃え移り焼損したものの。	有	×	5	
8	4/22	水	2 ニセコ町	字中央通144 番地2	塵芥収集 車	車両火災	-													その他	ゴミ集積中の塵芥集積部から煙が発生したものの。	無	-	10	
9	5/8	金	3 倶知安町	字高見	ゴミ焼き	その他	-			3.992										その他	川裏法面に堆積された征、角材等を燃やした後、風に煽られ枯草に飛び火延焼したものの。	無	-	16	
10	5/16	土	2 蘭越町	字淀川649番 地5	原野	林野火災	-			1.138										不明	無立木地の笹と葎が焼損したものの。	無	-	17	
11	6/9	火	3 蘭越町	字淀川30番 地1	原野	林野火災	-			7.708										不明	無立木地の笹と葎が焼損したものの。	無	-	18	
12	-		4 蘭越町	字淀川30番 地1	原野	林野火災	-			2.042										不明	無立木地の笹と葎が焼損したものの。	無	-	5	
13	6/24	水	3 ニセコ町	字富士見74	塵芥収集 車	車両火災	-													電気機器	ゴミ集積中の塵芥集積部から煙が発生したものの。	無	-	6	
14	7/25	土	4 留寿都村	字登239番 地1	高圧洗浄 機	建物火災	部分焼		38.73					1		1			762	電気機器	業務用高圧洗浄機を使用中に火出し、豚舎内の壁及び天井を焼損したものの。	有	○	9	
15	-		5 蘭越町	蘭越町226番 地	網戸	その他	-												156	放火の疑い	小学校1階に設置してある網戸7枚に火が付けられた跡があり一部が焼損したものの。	無	-	5	
16	9/9	水	4 ニセコ町	字曾我762番 地2 増原所有畑上	トラク ター	車両火災	-												101	その他	農作業中、トラクターのエンジン部分より出火したものの。	無	-	6	
17	9/17	木	4 倶知安町	北3西1-1-1 福井ビル	飲食店	建物火災	ぼや							1					2	こんろ	サラダ油をガスコンロで加熱しその場を離れたため出火したものの。	無	-	16	
18	9/18	金	6 蘭越町	字共栄295番 地2	モミ乾燥 機	建物火災	ぼや							1					1,190	その他	モミ乾燥機全面、両側面パネル、モミ送り出しロール付近及び乾燥機内部のモミの一部を焼損したものの。	有	×	16	8
19	10/7	水	5 倶知安町	北3東8-19	産業廃棄 物タンク	その他	-													切断機	産業廃棄物タンクをガス切断機で切断中、タンク内から煙が発生したものの。	無	-	13	
20	10/7	水	1 真狩村	真狩58番 地8	プレハブ 事務所	建物火災	ぼや	0.62											426	不明	プレハブ事務所内部を一部焼損したものの。	無	-	5	
21	12/14	月	6 倶知安町	字高砂222	紙類	その他	-													放火の疑い	雑誌等が燃え煙が住宅内部に充満したものの。	無	-	5	
22	12/19	土	1 京極町	字京極796番 地	一般住宅	建物火災	ぼや						3	1	1				4	ストーブ	誤給油によりポータブルストーブが異常燃焼し、絨毯等が焼損したものの。	有	○	9	
合計								83.820	38.730	10.887	19.691	3	1	5		1		14,901						244	30



救急出動状況総括表(救急隊別)

資料3-1

出動区分		救急事故種別														その他			
		合計	不搬送	救急搬送件数	火災事故	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師・看護師	医療資材	その他	
倶知安	本年	出動件数	764				1	34	10	7	185	3	6	352	163			3	
		救急件数	708	56	764				26	10	7	176	3	4	319	163			
		搬送人員	717						34	10	7	176	4	4	319	163			
	前年	出動件数	844			3			53	19	5	207	3	1	401	151			1
		救急件数	787	57	844	2			46	19	4	195	2	1	368	150			
		搬送人員	799			2			55	19	4	198	2	1	368	150			
蘭越	本年	出動件数	192				1	15	1	2	40	2	1	120	10				
		救急件数	176	16	192		1		11	1	2	39	1	1	110	10			
		搬送人員	179				1		13	1	2	39	1	1	111	10			
	前年	出動件数	217						11	8	1	33		4	144	16			
		救急件数	205	12	217				10	8	1	31		1	138	16			
		搬送人員	205						10	8	1	31		1	138	16			
二七〇	本年	出動件数	371				1	12	8		72		2	195	78			3	
		救急件数	354	17	371				10	8		68		1	189	77			1
		搬送人員	356						11	8		68		1	190	77			1
	前年	出動件数	491						25	9	4	143	2	2	219	86			1
		救急件数	469	22	491				20	9	4	138	2	2	208	86			
		搬送人員	474						23	9	4	138	2	2	209	87			
喜茂別	本年	出動件数	257			1		24	8	1	79	1		122	21				
		救急件数	231	26	257	1			20	7	1	74	1		106	21			
		搬送人員	234			1			23	7	1	74	1		106	21			
	前年	出動件数	335						24	11	2	100		2	163	31			2
		救急件数	289	46	335				15	10	2	95		1	135	31			
		搬送人員	299						23	10	2	97		1	135	31			
京極	本年	出動件数	213					10	3		20		2	96	82				
		救急件数	196	17	213				6	3		20		1	86	80			
		搬送人員	200						10	3		20		1	86	80			
	前年	出動件数	257			1			25	5		44		2	97	81			2
		救急件数	242	15	257				18	5		43		2	93	81			
		搬送人員	245						19	5		45		2	93	81			
合計	本年	出動件数	1,797			1	1	2	95	30	10	396	6	11	885	354			6
		救急件数	1,665	132	1,797	1	1		73	29	10	377	5	7	810	351			1
		搬送人員	1,686			1	1		91	29	10	377	6	7	812	351			1
	前年	出動件数	2,144			4			138	52	12	527	5	11	1,024	365			6
		救急件数	1,992	152	2,144	2			109	51	11	502	4	7	942	364			
		搬送人員	2,022			2			130	51	11	509	4	7	943	365			
増減	出動件数	△ 347			△ 3	1	2	△ 43	△ 22	△ 2	△ 131	1		△ 139	△ 11				
	救急件数	△ 327	△ 20	△ 347	△ 1	1		△ 36	△ 22	△ 1	△ 125	1		△ 132	△ 13			1	
	搬送人員	△ 336			△ 1	1		△ 39	△ 22	△ 1	△ 132	2		△ 131	△ 14			1	

令和2年 搬送先医療機関一覧表

資料3-2

搬送先等	区分	救急隊別														合計		
		俱知安救急		蘭越救急		ニセコ救急		喜茂別救急		京極救急		真狩消防隊		留寿都消防隊		救急 件数	搬送 人員	
		救急 件数	搬送 人員															
俱知安町内	俱知安厚生病院	481	490	130	133	231	233	157	158	91	95					1,090	1,109	
	さとう内科医院	1	1													1	1	
	ニセコ脳神経外科	7	7	4	4	5	5	3	3	3	3					22	22	
	ニセコ・インターナショナル・クリニック	1	1							1	1					2	2	
	小計	490	499	134	137	236	238	160	161	95	99					1,115	1,134	
消防組合管内（除俱知安）	蘭越診療所			1	1											1	1	
	ニセコ医院			1	1											1	1	
	喜茂別町立クリニック							3	3							3	3	
	ひまわりクリニックきょうごく									1	1					1	1	
	野の花診療所					1	1									1	1	
	留寿都診療所							3	3							3	3	
	小計			2	2	1	1	6	6	1	1					10	10	
後志管内（除小樽）	岩内協会病院			5	5	2	2									7	7	
	岩内大浜病院			1	1											1	1	
	余市協会病院	3	3	1	1	2	2			1	1					7	7	
	小計	3	3	7	7	4	4			1	1					15	15	
小樽市内	小樽市立病院	71	71	8	8	28	28	2	2	36	36					145	145	
	小樽協会病院	14	14	1	1	7	7			3	3					25	25	
	小樽中央病院(旧小樽脳・循環器病院)	13	13	7	7	2	2	1	1	4	4					27	27	
	小樽港南クリニック					1	1									1	1	
	小樽掖済会病院	8	8	1	1	3	3			1	1					13	13	
	石橋病院					1	1									1	1	
	済生会小樽病院	10	10							2	2					12	12	
	小計	116	116	17	17	42	42	3	3	46	46					224	224	
	札幌市内	札幌医大附属病院	1	1			1	1			1	1					3	3
北海道大学附属病院		3	3			5	5	3	3							11	11	
市立札幌病院		4	4	1	1	1	1	1	1	3	3					10	10	
手稲溪仁会病院		2	2			6	6			4	4					12	12	
〃救急救命センター		25	25	3	3	10	10	1	1	16	16					55	55	
札幌厚生病院		6	6			7	7	1	1	5	5					19	19	
中村記念病院		1	1					5	5	3	3					9	9	
中村記念南病院		2	2			5	5	8	8							15	15	
静和記念病院				4	4			1	1							5	5	
時計台記念病院								1	1							1	1	
北海道循環器病院				2	2	1	1	5	5	1	1					9	9	
道立子供総合療育センター(コードモックル)		2	2													2	2	
札幌南整形外科病院		1	1					1	1							2	2	
北海道大野記念病院		1	1					1	1							2	2	
NTT東日本札幌病院						2	2	1	1							3	3	
KKR札幌医療センター病院		1	1					1	1							2	2	
天使病院		1	1			1	1									2	2	
札幌南3条病院																		
札幌東徳州会病院		4	4			1	1	3	3	2	2					10	10	
北海道整形外科記念病院										1	1					1	1	
同交会病院										1	1					1	1	
勤医協中央病院		6	6			1	1			1	1					8	8	
札幌徳州会病院		3	3			2	2	3	3	4	4					12	12	
札幌秀友会病院		1	1													1	1	
(独法)国立病院機構北海道医療センター				1	1					1	1					2	2	
KKR札幌医療センター斗南病院		2	2					1	1							3	3	
札幌北楡病院						1	1	1	1							2	2	
札幌里塚病院								1	1							1	1	
札幌心臓血管クリニック		1	1													1	1	
晴生会さっぽろ南病院								1	1							1	1	
五輪橋内科病院						3	3	3	3							6	6	
札幌白石記念病院						6	6									6	6	
恵佑会第二病院										1	1					1	1	
JCHO北海道病院		2	2					1	1							3	3	
さっぽろ香雪病院		1	1			1	1									2	2	
華岡青洲記念心臓血管クリニック		9	9			2	2			3	3					14	14	
禎心会病院								1	2							1	2	
イムス札幌消化器中央総合病院		1	1					1	1							2	2	
大谷地病院										1	1					1	1	
自衛隊札幌病院								1	1							1	1	
五輪橋マタニティクリニック							1	1							1	1		
医療法人東札幌病院							1	1							1	1		
仁友会 日之出歯科真駒内診療所							1	1							1	1		
	小計	80	80	11	11	56	56	50	51	48	48					245	246	

区分 搬送先等	救急隊別														合計	
	俱知安救急		蘭越救急		二七〇救急		喜茂別救急		京極救急		真狩消防隊		留寿都消防隊		救急 件数	搬送 人員
	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員	救急 件数	搬送 人員		
その他の市町村	伊達日赤病院					6	6								6	6
	洞爺協会病院					1	1	2	3	1	1				4	5
	室蘭市立総合病院							1	1						1	1
	大川原脳神経外科病院							2	2						2	2
	製鉄記念室蘭病院(旧新日鐵室蘭総合病院)					1	1	2	2						3	3
	苫小牧市立病院									1	1				1	1
	苫小牧日翔病院							1	1						1	1
小計					8	8	8	9	2	2				18	19	
その他の場所(病院以外)	防災ヘリ	1	1												1	1
	札消ヘリ															
	ドクターヘリ(町内HP)	17	17	3	3	3	3	3	3	1	1				27	27
	“(町外HP)			2	2	4	4	1	1	2	2				9	9
	“(管外HP)	1	1												1	1
	その他(他救急車・警察署等)															
小計	19	19	5	5	7	7	4	4	3	3				38	38	
合計	708	717	176	179	354	356	231	234	196	200				1,665	1,686	

## スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(患者及びスキー場等情報)

羊蹄山ろく消防組合

最初の出動 令和1年12月7日

最後の出動 令和2年4月12日

調査項目	救急隊名	倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計 (人)	割合 (%)
		スキー (人)	ボード (人)												
搬送人員	男	29	22	4	2	17	11	14	13	3	4	67	52	119	58.3%
	女	26	12	1	1	14	5	16	7	2	1	59	26	85	41.7%
	合計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%
年齢区分	10歳未満	3						5	1	1		9	1	10	4.9%
	10才以上～20歳未満	10	7	1		8	1		3	2	2	21	13	34	16.6%
	20歳以上～30歳未満	11	16	2	1	2	6	2	5			17	28	45	22.1%
	30歳以上～40歳未満	6	3		1	3	4	6	4	1	2	16	14	30	14.7%
	40歳以上	25	8	2	1	18	5	17	7	1	1	63	22	85	41.7%
	合計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%
スキー場別	ニセコ・グランヒラフ	52	34		1	7	1			2		61	36	97	47.5%
	ニセコワイス・ホルンキャットスキー場														
	ニセコヴィレッジスキー場	3				15	7					18	7	25	12.2%
	ニセコアンヌプリ国際スキー場				2	7	6					7	8	15	7.4%
	ニセコモイワスキー場			1		2	1					3	1	4	2.0%
	ルスツリゾートスキー場							30	20	2	5	32	25	57	27.9%
	中山峠スキー場									1		1		1	0.5%
	バックカントリー			3			1					3	1	4	2.0%
	その他			1								1		1	0.5%
	合計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%
負傷原因	転倒	34	15	3	3	22	10	25	12	3	4	87	44	131	64.2%
	衝突	12	7	1		6	4	5	6	1	1	25	18	43	21.1%
	ジャンプ	5	11	1		2			2	1		9	13	22	10.8%
	不明														
	その他	4	1			1	2					5	3	8	3.9%
合計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%	
負傷した時間帯	午前	16	9	2	1	12	4	8	3	1	1	39	18	57	27.9%
	午後	34	22	3	1	17	11	22	15	3	2	79	51	130	63.8%
	ナイター	5	3		1	2	1		2	1	2	8	9	17	8.3%
	合計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%

## スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(月別救急件数及び搬送人員)

羊蹄山ろく消防組合

救急隊名 月別		倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		合計				総合計		搬送人員割合(%)										
		スキー	ボード	救急件数	搬送人員																							
年	月	救急件数 (件)	搬送人員 (人)																									
1	12	13	13			1	1			10	10	7	7	6	6	2	2	1	1	1	1	31	31	10	10	41	41	20.0%
2	1	24	24	16	16	1	1			14	14	5	5	15	15	5	5	2	2	2	2	56	56	28	28	84	84	41.2%
2	2	16	16	15	15	1	1	3	3	6	6	3	3	7	7	9	9	1	1	2	2	31	31	32	32	63	63	30.9%
2	3	2	2	2	2	2	2			1	1			2	2	4	4					7	7	6	6	13	13	6.4%
2	4			1	1							1	1					1	1			1	1	2	2	3	3	1.5%
2	5																											
合計		55	55	34	34	5	5	3	3	31	31	16	16	30	30	20	20	5	5	5	5	126	126	78	78	204	204	100%

## スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(現住所別搬送人員)

羊蹄山ろく消防組合

救急隊名 出身地名	倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計 (人)	割合
	スキー (人)	ボード (人)												
組 倶知安町内	2	3			1						3	3	6	2.9%
蘭越町内														
ニセコ町内						1						1	1	0.5%
合 真狩村内														
留寿都村内														
喜茂別町内														
内 京極町内														
後 志 管 内		1							1		1	1	2	1.0%
北 海 道 内	1	2		1			7	6	1	1	9	10	19	9.3%
北 海 道 外	13	7	2		9	6	10	8		1	34	22	56	27.5%
国 外	39	21	3	2	21	9	13	6	3	3	79	41	120	58.8%
合 計	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	100%

国外者内訳	搬送人員	割合
オーストラリア	33	27.5%
中華人民共和国	20	16.7%
アメリカ	11	9.2%
中国(香港)	8	6.7%
韓国	5	4.2%
タイ	5	4.2%
イギリス	4	3.3%
台湾	4	3.3%
シンガポール	4	3.3%
ニュージーランド	3	2.5%
カナダ	3	2.5%
ドイツ	2	1.7%
ロシア	2	1.7%
マレーシア	2	1.7%
スウェーデン	2	1.7%
フランス	2	1.7%
デンマーク	2	1.7%
ブラジル	1	0.8%
オーストリア	1	0.8%
フィリピン	1	0.8%
コロンビア	1	0.8%
トルコ	1	0.8%
ボスニア・ヘルツェゴビナ	1	0.8%
アイルランド	1	0.8%
ベトナム	1	0.8%
合 計	120	100%

## スキー・スノーボード事故者救急搬送人員調(平成7年12月～令和2年5月)

年	月	～	年	月	倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計	外国籍
					スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード		
7	12	～	8	5	30	20	4	1	30	10	22	21			86	52	138	
8	11	～	9	4	41	56	4	3	41	38	34	26			120	123	243	
9	12	～	10	5	47	54	0	3	44	47	26	19			117	123	240	
10	11	～	11	5	42	69	3	2	44	47	29	47			118	165	283	
11	11	～	12	5	30	56	3	3	40	57	17	52			90	168	258	
12	12	～	13	5	43	60	5	8	39	44	20	34			107	146	253	
13	12	～	14	4	41	57	8	2	38	32	22	39		1	109	131	240	
14	11	～	15	5	22	61	6	5	37	36	32	33	3	12	100	147	247	
15	12	～	16	5	28	56	5	3	40	33	19	20	4	3	96	115	211	
16	11	～	17	5	25	50	5	2	38	24	21	18		6	89	100	189	
17	12	～	18	5	27	42	4	1	37	37	21	32	6	11	95	123	218	23
18	12	～	19	5	23	46	2	8	37	42	23	28	3	9	88	133	221	45
19	12	～	20	4	39	34	9	7	32	37	26	36	8	4	114	118	232	74
20	12	～	21	5	28	37	5	5	35	32	30	23	5	3	103	100	203	56
21	12	～	22	5	34	50	5	4	40	28	27	18	8	5	114	105	219	72
22	12	～	23	5	40	41	3	4	36	19	23	18	4	6	106	88	194	70
23	12	～	24	5	25	31	6	6	40	20	20	23	8	1	99	81	180	61
24	12	～	25	5	43	34	7	1	36	28	28	29	10	5	124	97	221	94
25	12	～	26	5	51	49	5	5	58	37	19	28	11	5	144	124	268	129
26	12	～	27	5	61	35	7	4	54	33	25	29	10	3	157	104	261	158
27	12	～	28	5	74	50	9	3	52	31	28	29	5	6	168	119	287	184
28	12	～	29	5	60	54	5	5	65	29	36	34	13	6	179	128	307	151
29	12	～	30	5	64	33	3	2	48	21	36	21	11	15	162	92	254	140
30	12	～	1	5	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	160
1	12	～	2	5	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204	120
合 計					1038	1,152	121	99	1031	806	646	697	123	111	2,959	2,865	5,824	1,537
					2,190		220		1,837		1,343		234		5,824			

## 備考

1 京極救急は、平成14年4月1日から運用開始した。

### 山岳救助出動件数(過去5年間)

資料5-1

年	発生町村		俱知安町	蘭越町	二セコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
	夏山	冬山								
平成28年(2016年)	夏山		2			4	1			7
	冬山		1	1	1	1			1	5
平成29年(2017年)	夏山		1		2	2	1			6
	冬山		3	1						4
平成30年(2018年)	夏山		3	1	3	3		2	2	14
	冬山		4	1			2			7
令和元年(2019年)	夏山		4	3		3			1	11
	冬山		2	2	2	1	1			8
令和2年(2020年)	夏山		2	2		4	1	1		10
	冬山			3	1	1		1		6
累 計	夏山		12	6	5	16	3	3	3	48
	冬山		10	8	4	3	3	1	1	30
	計		22	14	9	19	6	4	4	78
過去5年間の平均出動件数			4.4	2.8	1.8	3.8	1.2	0.8	0.8	15.6

備考 1 上段は、夏山(6月～10月)救助件数  
2 下段は、冬山(11月～5月)救助件数

### 水難救助出動件数(過去5年間)

資料5-2

年	発生町村		俱知安町	蘭越町	二セコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
	流水	静水								
平成28年(2016年)	流水		1							1
	静水									
平成29年(2017年)	流水									
	静水			1						1
平成30年(2018年)	流水			1						1
	静水									
令和元年(2019年)	流水									
	静水									
令和2年(2020年)	流水		1		1					2
	静水									
累 計	流水		2	1	1					4
	静水			1						1
	計		2	2	1					5
過去5年間の平均出動件数			0.4	0.4	0.2					1.0

備考 1 上段は、流水(河川)における救助件数  
2 下段は、静水(湖・沼・池等)救助件数



令和2年 山岳救助・水難救助出動状況

資料5-3

羊蹄山ろく消防組合

出動No.	月日	曜日	覚知時間	種別	災害発生場所	組合管外出動人員													出動ヘリ				救出部隊	要救助者				発生原因	事案概要						
						消防職員	消防団員	町村職員	警察官	その他の公的機関	その他	自衛隊員	消防職員				消防団員	市町村職員	道警山岳遭難救助隊	自衛隊員	その他の公的機関	防災ヘリ		札幌ヘリ	道警ヘリ	Drヘリ	住所			性別	年齢	死傷等			
													岩内・寿都	北後志	札幌市	西胆振																			
																																	岩内・寿都	北後志	札幌市
12	8/26	水	13:36	山岳	真狩村 羊蹄山	3		10																		道警ヘリ	札幌市 (インドネシア)	男	30	負傷	脱水	腹痛及び嘔気を発症し歩行不能。道警ヘリでホイスト救助し救急隊に引継ぐ。			
13	8/27	木	15:32	山岳	真狩村 羊蹄山	2		2																			静岡県	男	43	無事	道迷い	下山中道に迷ったもの。山岳救助隊が接触し共に下山する。			
14	8/27	木	17:12	山岳	倶知安町 羊蹄山	4		2																		道警ヘリ	江別市	男	67	死亡	脱水	登山道で倒れているところを発見されたもの。山岳救助隊が接触し道警ヘリに収容、札幌市内3次医療機関へ搬送する。			
15	8/27	木	21:55	山岳	真狩村 羊蹄山	2		4																		山岳救助隊	愛知県	男	76	無事	道迷い	下山中道に迷ったもの。山岳救助隊が接触し共に下山する。			
16	8/28	金	16:05	山岳	留寿都村 尻別岳	7																				道警ヘリ	東京都	男	47	負傷	熱中症	下山中水分がなくなり手足に力が入らなくなった。道警ヘリによりホイスト救助し救急隊に引継ぐ。			
17	9/19	土	18:17	山岳	蘭越町 ピーナスの丘	3		6																			山岳救助隊	北広島市	男	47	無事	道迷い	登山道を散策中、道に迷ったもの。山岳救助隊が接触し共に下山する。		
																												北広島市	女	50	無事	道迷い			
18	10/21	水	17:16	山岳	蘭越町 イワオヌブリ	6		4																		山岳救助隊	札幌市	男	64	無事	道迷い	下山中日没となり道に迷ったもの。山岳救助隊が接触し共に下山する。			
合計						96	2	72							14																			24	

※WR隊・・・ウォーターレスキュー隊

## 山菜採り行方不明者搜索出動件数(過去10年間)

資料5-4

年	町村	町村							計	
		俱知安町	蘭越町	二七コ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町		
平成23年(2011年)	春		4			1		2	7	9
	秋		1					1	2	
平成24年(2012年)	春	2	5	3		1	4	1	16	17
	秋	1							1	
平成25年(2013年)	春	2	2	2	1		1	1	9	13
	秋		2				2		4	
平成26年(2014年)	春	1		1			1		3	5
	秋						1	1	2	
平成27年(2015年)	春	1	3	1	1	1	1	1	9	12
	秋			1	1	1			3	
平成28年(2016年)	春	1	3	1			3		8	9
	秋						1		1	
平成29年(2017年)	春	2	4				4		10	13
	秋					1	1	1	3	
平成30年(2018年)	春		4	2		2	1		9	10
	秋		1						1	
令和元年(2019年)	春	2	4	1			1		8	13
	秋	1	1				2	1	5	
令和2年(2020年)	春	3	2	1		1			7	8
	秋						1		1	
累 計	春	14	31	12	2	6	16	5	86	109
	秋	2	5	1	1	2	8	4	23	
	計	16	36	13	3	8	24	9	109	
過去10年の年間平均出動件数		1.6	3.6	1.3	0.3	0.8	2.4	0.9	10.9	

備考 1 上段は、春季の山菜採(主にタケノコ類)行方不明者搜索出動件数

2 下段は、秋季の山菜採(キノコ類)行方不明者搜索出動件数



令和2年 ヘリコプター要請・活動状況調

資料6

区 分		災害発生消防署・支署							合計	備考		
		倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極				
出動件数 (件)	救急	現場直接	14	8	8	1	3	4	2	40	「病院経由」とは、消防機関の所有する救急自動車で一次医療機関へ収容後、高次医療機関等へヘリコプター搬送することをいう。(ただし、医師往診及び病院内外の一時処置は除く。)	
		病院経由					1			1		
		病院間	9							9		
		医師搬送										
		資機材搬送										
		不搬送	2							2		
	小計	25	8	8	1	4	4	2	52			
	救助等	救助			1	1				2		「不搬送」とは、出動したが死亡及び病状回復等のため搬送しなかったことをいう。
		搜索	2					1		3		
		その他										
非活動												
小計	2		1	1		1		5	「非活動」とは、出動したが到着前に発見され、活動を行わず帰隊することをいう。			
出動件数合計		27	8	9	2	4	5	2	57			
（うちドクターヘリ）	現場直接	14	8	8	1	3	4	2	40			
	病院経由					1			1			
	病院間	8							8			
	医師搬送											
	資機材搬送											
	不搬送	2							2			
	小計	24	8	8	1	4	4	2	51			
非出動統計 (件)	非出動件数	救急	21	7	8	3	4	4	4	51	「非出動」とは、要請されたが悪天候等のため出動(離陸)できなかったことをいう。	
		救助	1	3		1				5		
		搜索	1	1	1					3		
		その他										
		非出動合計	23	11	9	4	4	4	4	59		
	非出動理由	天候不良	15	4	5	3	3	2	2	34	「その他」の内訳は、要請側で病状回復等のためキャンセルしたことによる。	
		出動中	1	3	1	1	1	1		8		
		整備中										
		日没		1	1				2	4		
		その他	7	3	2			1		13		
非出動理由合計		23	11	9	4	4	4	4	59			

令和2年 ヘリコプター要請・活動状況調

区 分		災害発生消防署・支署								合計	備考	
		倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極	管外			
出動機隊  (機)	防災ヘリ	はまなす2号	2		1	1		1			5	
		すずらん(大地)										
	ドクターヘリ		24	8	8	1	4	4	2		51	
	札消ヘリ		1								1	
	道警ヘリ											
	自衛隊ヘリ											
	海保ヘリ											
	その他ヘリ											
	機体合計		27	8	9	2	4	5	2		57	
離着陸場  (回)	倶知安中央公園(隣接着陸場合含む。)		8	2	3	1					14	非着陸とは、主に搜索等で着陸しないでそのまま活動を行うときと、現場へ飛行中、悪天候のため帰投することをいう。
	倶知安駐屯地		3		1			1			5	
	蘭越町山村広場			4							4	
	真狩村除雪センター					1					1	
	留寿都村総合グラウンド(サブグラウンド)						1				1	
	組合管内(上記以外)		12	2	3		3	4	2		26	
	組合管外		1								1	
	非着陸		3		2						5	
	着陸場合計		27	8	9	2	4	5	2		57	

令和2年 ヘリコプター要請・活動状況調

区 分		災害発生消防署・支署							合計	備考
		倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極		
へり 要請 医療 機関 合計 (人)	倶知安厚生病院	9							9	倶知安町内医療機 関は、倶知安厚生病 院を除いた機関
	倶知安町内医療機関	9							9	
	蘭越町内医療機関									
	ニセコ町内医療機関									
	真狩村内医療機関									
	留寿都村内医療機関									
	喜茂別町内医療機関									
	京極町内医療機関									
	要請医療機関合計	18							18	
	救 急 統 計 (人)	倶知安町	13							
蘭越町			8	1					9	
ニセコ町		1		5					6	
真狩村					1				1	
留寿都村						4			4	
喜茂別町										
京極町								2	2	
国内		11		1	1		5		18	
国外		2		2					4	
出身地合計		27	8	9	2	4	5	2	57	
容 へり 院 搬 別 送 搬 に 送 よ る 人 員 収 入 (人)	倶知安厚生病院	5	2	3	1		1	1	13	
	手稲溪仁会病院	16	5	5	1	2	3	1	33	
	札幌医大附属病院	1							1	
	北大附属病院	1							1	
	札幌市内病院		1			1			2	
	小樽市内病院	2							2	
	その他の病院等	1				1			2	
	搬送人員合計	26	8	8	2	4	4	2	54	
処 置 場 所 (人)	災害現場									ドクターヘリ不搬送 時も、処理を実施し ている場合がある。
	離着陸場	18	8	7	1	3	4	2	43	
	要請病院等	4							4	
	一次収容病院等					1			1	
処置場所合計	22	8	7	1	4	4	2	48		
着 平 時 均 間 現 (時分)	はまなす2号	1:06		1:07	1:58				1:19	救急出動を対象に要 請から現着までの平 均時間を算出
	ドクターヘリ	0:34	0:27	0:24	0:23	0:34	0:23	0:19	0:30	
救 助 統 計 (人)	山菜捜索	1							1	
	山岳救助				1				1	
	その他									
	救助人員合計	1			1				2	

1 ヘリコプターの出動毎に計上する。(当組合要請分に限る。)

2 ヘリコプターの出動統計は、当組合の直接出動要請により、又は当組合を経由した出動要請により出動したものを記載